

報道関係者 各位
プレスリリース

NCC クリーン環境計測機器事業に本格参入

化学品・産業用塗料を製造販売する NCC 株式会社(社長：原田 学)は 10 月 1 日、クリーン環境計測機器事業に本格参入します。本事業は日本電産サンキョー(株)のクリーン環境計測関連製品事業を 9 月 30 日付けで譲り受け、開発・製造から技術・サービスまで一貫して行うものです。

これまで NCC では、製造現場における製品歩留まり改善を工業材料販売における差別化策として提案してきました。その際の基幹技術の一つは、現場の清浄度を「見える化」する技術であり、クリーン環境計測器は NCC の重要な取り扱い製品となっています。

近年、ISO (国際標準化機構)により表面清浄度の測定方法とその評価判定方法が規格化制定されたことを受け、今後は中国、東南アジアをはじめ、国際的に製造現場における表面清浄度管理に幅広いニーズがあると捉えて、ISO 基準に準拠した計測器を抱える日本電産サンキョー(株)のクリーン環境計測関連製品事業を譲り受けることを決定しました。

譲渡を受ける主な製品は、10~100 μ m の粗大粒子を対象とした計測器『落下塵カウンター』及び 0.3~5 μ m の粒子を対象とした『パーティクルモニター』。これらは、ものづくり現場における製品歩留まりを左右する表面清浄度および作業環境浮遊粒子を計測し、工程改善のポイントを具体的に提示できるものです。落下塵カウンターは、浮遊パーティクル管理では捉えることのできない落下付着したゴミ・異物を計測することで、外観品質等の不良対策に格段に有効な情報を付与します。

パーティクルモニターは、作業工程連続モニタリングすることで、不良につながる作業環境の変化を即時に捉え伝達し、その対策の機会を提供します。

当面、日本電産サンキョー(株)より譲渡を受けたクリーン環境計測関連製品を引き継いで生産、既に販売済みの機器の校正、メンテナンスサービスを行い、早期に市場ニーズを捉えた新製品の開発、生産へと向かう計画です。26 年度中には、海外市場に向けて、オペレーション、表示の多言語化を予定するほか、顧客ニーズによって、管理する粒子区分の変更対応も検討しています。

初年度の販売計画は年間 100 台、1 億円の販売を目指します。

2014 年 10 月 1 日
エヌシーシー株式会社

【本件に関するお問い合わせ】

エヌシーシー株式会社 長野県伊那市西春近上島 2431
管理部 経営管理室 担当：入谷 原田
TEL 0265-72-7161(代) FAX 0265-78-2796
E-mail: m-harada@ncc-gp.co.jp

【NCC 株式会社 概要】

社 名 : NCC 株式会社（長野県伊那市西春近上島 2431 番地）
代 表 者 : 代表取締役 原 田 学
創 業 : 昭和 33 年 10 月（創業 56 年）
社 員 数 : 79 名
I S O 認 証 : ISO 9001-2000/JIS Q9901-2000（NCC 株式会社）
品 質 方 針 : 『信頼性と安全性に優れ、機能と機動性に満ち、
コストパフォーマンスの高い商品とサービスの提供』

【事業内容】

NCC 株式会社

- 塗料製造、塗料配合およびそれらの販売
- 工業薬品、溶剤、合成樹脂、化成品電子材料ほか工業用資材・副資材の販売
- 機能性コーティング材開発 歩留改善・工程短縮提案
- 化学設備、塗装設備、洗浄設備、クリーンルーム等の工業用設備・機器等の販売
- 精密洗浄システム開発・設計及びメンテナンス 化学品環境対応コンサル
- 内/外装/床塗装及び特殊塗材を用いた特殊塗装、防水施工並びに付帯する事業、リフォーム事業
- 危険物等の輸出入業務